

# 体育学科履修系統図

## 発展科目

スポーツコーチング・コース		スポーツトレーナー・コース		スポーツマネジメント・コース			
スポーツにおける競技力向上に必要な知識や技能を専門的な講義や演習、実習などを通じて習得し、自身のパフォーマンス発揮に活用できる実践力を備えたアスリートを目指す。加えて、選手を望ましい方向へ導くことができる指導者を目指し、そのための専門的な知識と指導力を身につける		健康・体力づくりと競技力向上に関わるトレーニングのサポートや、スポーツ傷害の予防と受傷後のケアなど行えるスポーツトレーナーを育成する。「アスレティックトレーナー領域」と「フィットネストレーナー領域」の2つの履修モデルがあり、日本体育協会公認アスレティックトレーナーやNSCA-CPT、CSCSの資格取得を視野に入れた講義・演習・実習科目を設け、実践面を重視した専門知識と技能および応用力を身につけていく		スポーツ組織や事業、スポーツ施設の経営や管理についての専門知識・技能・マネジメント能力を育成する「クラブマネジャー領域」と、アウトドアスポーツほかさまざまな場面で求められるレクリエーションなどの専門知識・技能・マネジメント能力を育成する「野外・レクリエーションコーディネーター領域」を設け、スポーツや野外・レクリエーション現場の特性や仕組みを理解し、新たなシーンを創造する。あるいはより充実させていくための知識、そしてスキルを身につけていく			
<b>【2年次】</b> ●コーチングの一般理論 スポーツコーチング概論 スポーツコーチング演習Ⅰ トレーニング方法論 スポーツ技術観察論 <b>【4年次】</b> 卒業論文	<b>【3年次】</b> ●コーチングの個別理論 スポーツコーチング実習 種目別コーチング演習Ⅰ 種目別コーチング演習Ⅱ ●コーチングトピックス トップアスリート論 スポーツ情報戦略論 メンタルマネジメント ジュニアスポーツコーチング論 ●コーチング学の研究方法 スポーツコーチング研究法	<b>●領域共通科目</b> <b>【2年次】</b> スポーツトレーナー概論 スポーツ医学A 発育発達と老化 健康と栄養・食事 スポーツトレーナー演習 スポーツトレーナー実習 <b>【4年次】</b> 卒業論文	<b>●フィットネストレーナー領域</b> <b>【3年次】</b> 体力相談と運動処方 トレーニングのプログラムデザイン ストレngth&コンディショニング実習 ストレngth&コンディショニング演習 <b>【4年次】</b> フィットネストレーナー・インターンシップ実習	<b>●アスレティックトレーナー領域</b> <b>【2年次】</b> 『アスレティックトレーニング』論Ⅰ 『アスレティックリハビリテーション』論 <b>【3年次】</b> 『アスレティックトレーニング』論Ⅱ 『アスレティックリハビリテーション』実習 『アスレティックリハビリテーション』演習 コンディショニング実習 スポーツ医学B スポーツ障害の予防と評価 <b>【4年次】</b> 『アスレティックトレーニング』演習 『アスレティックリハビリテーション』演習	<b>●領域共通科目</b> <b>【2年次】</b> スポーツマネジメント概論 スポーツマネジメント実習 <b>【3年次】</b> スポーツマネジメント演習 <b>【4年次】</b> 卒業論文	<b>●クラブマネジャー領域</b> <b>【2年次】</b> スポーツマーケティング論 地域スポーツ戦略論 <b>【3年次】</b> スポーツ施設の経営・管理 スポーツ産業論 スポーツ施設論(含演習) スポーツマネジメント実習	<b>●野外・レクリエーションコーディネーター領域</b> <b>【3年次】</b> 野外・レクリエーション・マネジメント実習 野外教育・活動論 野外・レクリエーション・マネジメント論

選択必修科目は各コース共通で5単位以上

基礎および専門基礎科目で習得した知識・技能を基に、各コースでのより専門的な学びへと発展していく

## 基礎科目（学部共通）

○教養基礎科目	○教養発展科目	○海外文化科目	○人生設計科目
自らの課題を発見し、探求していく能力を養う	人文・社会・自然の3分野の基礎的知識および体育系大学の専門教育を支える基礎教養を身につける	英語その他の外国語の習得を通じ、各国文化の理解と自らの情報発信を目指す	充実した生活を送り、社会人として生きるための基本的態度や知識を身につける
<b>【1年次】</b> 導入演習 情報処理 学習基礎教養演習 総合英語A <b>【2年次】</b> 総合英語B 総合英語C <b>【3年次】</b> 総合英語D	●人文分野（1科目以上選択必修） 【1年～3年次】 哲学入門 現代の思想 心理学概論 人の心と行動 <b>【2年次】</b> ことばと人間A ことばと人間B <b>【1年次】</b> 日本の文化Ⅰ 日本の文化Ⅱ ●社会分野（1科目以上選択必修） 【1年～3年次】 社会学概論 社会構造と人間関係 消費経済とスポーツ 世界経済・日本経済とスポーツ 歴史学入門 歴史と人間 法学 ●自然分野（1科目以上選択必修） 【1年～3年次】 生物科学 エコロジー概論 教養数学 ●専門教養分野 <b>【1年次】</b> 体育系大学の基礎教養 <b>【2年～4年次】</b> 仙台大学の専門Ⅰ～Ⅲ	<b>【1年次】</b> スポーツに何故英語が必要か 日本語Ⅰ～Ⅳ <b>【2年次】</b> 英会話A 英会話B 中国語Ⅰ・Ⅱ 韓国語Ⅰ・Ⅱ <b>【3年次】</b> 英会話C スポーツ&イングリッシュ 教職のための英語 ドイツ語Ⅰ・Ⅱ スペイン語Ⅰ・Ⅱ	<b>【1年次】</b> キャリアプランニングⅠ <b>【2年次】</b> キャリアプランニングⅡ <b>【3年次】</b> キャリアプランニングⅢ

大学教育への導入や基礎教育を踏まえた専門化

専門的な知識と技能を生かした教養教育およびキャリア教育

## 専門基礎科目

○講義科目	○実技科目
学科必修の共通科目として、各専門領域における基礎的な知識を身につける	各種の実技科目において、専門の技能を習得すると共に、他者へ指導する能力を養う
<b>【1年次】</b> スポーツ経営学 スポーツ社会学 スポーツ心理学 スポーツ医学概論 <b>【2年次】</b> 運動生理学 スポーツバイオメカニクス 運動学(含運動方法学) 運動障害救急法(含実習) スポーツ栄養学 スポーツ指導の基礎(含実習)	<b>【1年次】</b> トレーニングの基礎 ●A群（2科目以上選択必修） 陸上競技 水泳 <b>【2年次】</b> 体操(含体づくり運動) 器械運動 ●B群（2科目以上選択必修） <b>【1年次】</b> バレーボール バスケットボール ハンドボール <b>【2年次】</b> サッカー ラグビー ●C群（1科目以上選択必修） <b>【1年次】</b> 柔道 ダンスⅠ 剣道 ●D群（1科目以上選択必修） <b>【1年次】</b> 海浜実習 キャンプ スキーⅠ スケート

より幅広い多様な教育

より発展的な学習

## 応用科目

体育系大学に特徴的な科目や、スキーⅡやダンスⅡのような発展的な内容となる科目を設け、より幅広い多様な知識・技能を身につける			
<b>【1年次】</b> 北米のプロスポーツ事情 生涯学習概論A ボランティア活動実践A 海外短期研修A マリンスポーツⅠ 生涯学習概論B ボランティア活動実践B 海外短期研修B	<b>【2年次】</b> メディア・リテラシー実習 障害者とスポーツ 教育社会学 ダンスⅡ マリンスポーツⅡ 生涯学習概論B ボランティア活動実践B 海外短期研修B	<b>【3年次】</b> データ処理の基礎 文章表現論Ⅰ・Ⅱ スポーツ計量学 スポーツとマスメディア 企業スポーツ論 水上安全法(含実習) ニュー・ゲームズ スキーⅡ マリンスポーツⅡ 社会教育計画A 社会教育演習A ボランティア活動実践C 海外短期研修C	<b>【4年次】</b> 音楽・音楽演奏 ゴルフ 社会教育計画B 社会教育演習B ボランティア活動実践D 海外短期研修D

体育学科の卒業要件を満たし、かつ定められた授業科目を履修し、所定の単位を修得したものは、中学校教諭一種普通免許状（保健体育）および高等学校教諭一種普通免許状（保健体育）を習得する資格を得ることができる

## 教職に関する科目

【1年次】	【2年次】	【3年次】	【4年次】
教職論A	特別活動論	道徳教育論 生徒指導論A 教職総合演習 教職総合実技 教職キャリア演習Ⅰ 教職キャリア演習Ⅱ 保健体育科授業研究Ⅰ 保健体育科授業研究Ⅱ 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ	教職実践演習(教諭) 教育実習Ⅱ 教育実習Ⅲ 教育実習Ⅳ

赤字は必修科目、青字は選択必修科目、黒字は選択科目